

絵本同好会だより 2021. vol. 1

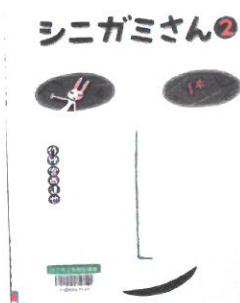
すっかり朝晩と冷えこむようになり、冬の足音が近づいてきました。そんな中、10月11日に第1回 おすすめ絵本を紹介する会を行いました。

ひとり1~2冊を紹介してもらい、穏やかで「和やかな、豊かな時間を過ごすことが」できました。今回紹介のあった20冊のリストです。子どもたちとの豊かな時間にぜひ「ひとつ」。



シニガミさん・宮西達也

ある日はらぺにオオカミがコブタを見付け食べようとするが、苦しそうな息のコブタを見て病気を治してからにじようと家へ連れ帰り懸命に看病する。良くならないコブタの為、どんな病気も治らず、赤い草を崖の下に取りに行く。その様子をずっと見ていたシニガミは死ぬほどの彼らを（まし・菊池）生かせることにする。



シニガミさん2・宮西達也

いつも一緒にいたダグくんとウサギちゃんは、ダグくんからウサギちゃんにプレゼントした幸せの赤い花がきっかけで恋にかかり、ウサギちゃんはダグくんに謝りたい。するのに行き違ひのまま。ウサギちゃんはおわびの為崖下に赤い花を取りに行き死んでしまう。それを知ったダグくんはあとを追おうとシニガミに頼んだが、（まし・菊池）ウサギちゃんの想いを伝えダグくんを諒解する。



ばあばのおうち / 本田みのり (2016年)

孫とおばあちゃんの美しい関係。季節を楽しめる人は毎日ワクワク樂いめるという二ことを自然と教えてくれるおばあちゃん。子どもたちと一緒に（まし・長谷川）大人には、でも、ポジティブに豊かに過ごす（まし・長谷川）教えに気づかせてくれる本です。



すてきな三にんぐみ / ドミー・アン・ゲーラー
“悪い人がごんじん傷しくておけはれや！”とセイジ
と言う通り、根っ底外の展開にページをめくるとワクワクを
感じられる一冊。悪い悪いをしてしま人に寄り添い、
あたる行為は子供も感動。 (ほし・長谷川)



うみへいったちいさなカニカニ 作・クリス・ホートン

ちいさなカニカニが初めて海へいく日、「少し腹痛だ」とかはなぜか理由をつけて海に入りたくないけど、でも勇気をだしてみんなと一緒にいい世界へ。最後はわうわうといけない事に「え？ もう？」と驚きつつ又楽しめながらお家へ帰るお話をしています。 (ほし・渡部)
途中の「思うに…かもね」の言葉が可愛くまわじくなっています。



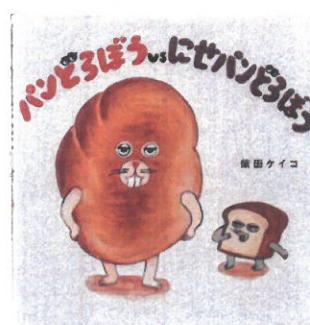
ねずみくんのチョッキ 作・なかまよしき

ねずみくんがお母さんがあんぐくれたチョッキを着ていると色々な動物が「ちょっとかけて？ におうかね？」と言ってチョッキを着ます。動物はどんどん大きくなり最後は象さん！ のびのびになってしまってチョッキ…悲しいなねずみたゞけど最後は象の身にのびてチョッキをぶらさげて (玉レ・渡部)
楽しそうにアラハニします。



パンどろぼう 柴田ケイコ

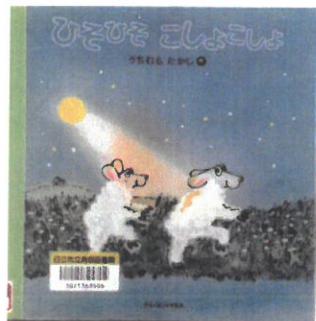
パンが大好きなパンどろぼうがせかいいちのパンをためてパン屋へ
しのびこります。果たしてそのパン屋はせかいかおりいいパン屋なのか？
そして、パンどろぼうの正体とは？ 終盤もかわいくていやされる本です。 (つむ・板倉)



パンどろぼう vs にせパンどろぼう 柴田ケイコ

パンどろぼうの続編。
パンどろぼうにニセモノが!! どうなるパンどろぼう！
パンどろぼうを読んでから読むと尚おもしろい本です。

(つむ・板倉)



ひよひよこしよこしよ

うちむらたかし作

真夜中に二、三り外出するヒツジの兄妹のお話です。文字は少なめですが、細部まで絵にこだわりがあり、子供の言葉が膨らむ作品です。

ひつじの兄妹と一緒に出かけている気分が味わえます。

(つき・武井)



ぼく、だんごむし

得田 元久 ぶん

たかはし よえ え

え!? だんごむしのうんちって、なんの形なの? え!? そんなものまで食べるの?

え!? 赤ちゃんそんな所にいるの? と衝撃を受けた作品です。だんごむしの生態について、親しみやすい絵と内容で紹介されていて、虫の苦手な私でもだんごむしが愛おしく思えました。

(つき・武井)



ずっといっしょ

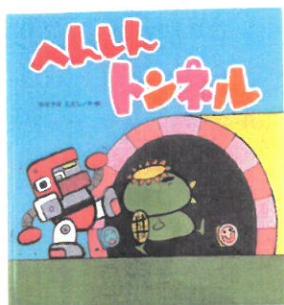
スムリティ・フローサーダム・ホールズ文
アリスン・ブラウン 絵 / 倍万智 訳

息子に初めて読んだ思い出の一冊。

優しい絵と言葉で「どんなときもそばにいるよ」

そんなメッセージが伝えられる絵本です。

(つき・近澤)



へんしん トンネル

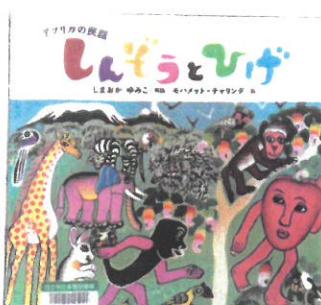
あきやま ただし作・絵

トンネルをぬけると「ピッピ、か「けい」とになっちゃった!!!

次は何になるかな~?

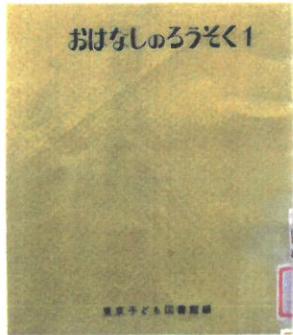
とワクワクしながら楽しめます♪

(つき・近澤)



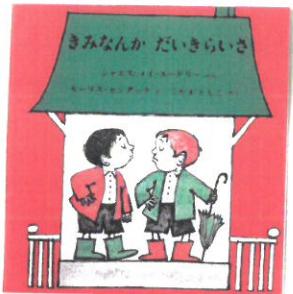
しんぞうとひげ・(まおかゆみこ 再話・モハメット・チャリントン 絵

アフリカの民話です。しかし、あるところに(しんぞうとひげ)がいました。から始まる、肝と板がまれるよな設定ですが、カラフルな絵に見入って(まおかゆみこ)どうしてじ藏とひげがそこにあるよ)に(アフリカ)で、ユーモラスな(まおかゆみこ)親子で楽しめます。(つき・富田)



エハミナンダス（おはなしのうそく1）ブライアント 作 松岡享子 訳

5分程度の短いお話。エハミナンダスという男の子が、おばさんの家によみがえり毎回もらって来るのですが、お母さんの言う通りにいつもなかなか上手に手持て帰って来られません。そこで、矢を予想して、どんどん楽しくなるお話をどうぞ。素話にも！（うき・富田）



きみなんか だいきらいさ ジャニス・メイ・ユードリー ふみ / モーリス・センダック 著 ナガミ とモニ やく

いつも一緒に遊んで過ごすお友達だけれど、時にはなんだかの相手の存在がわざわざなくなってしまう、そんなカーリーさんとカミラの素直なじが描かれた本です。（ひじ・小野寺）

じぶんだけの いろ

いろいろ さがした カメレオンの はなし

レオナード



じぶんだけの いろ いろいろ、かがした カメレオンの はなし レオナード / 訳 谷川俊太郎

自分の色が「ほい」カメレオンか、一番最後に見つけたものは、自分の色よりもっと素敵なものでした。

（ひじ・小野寺）

かちん こちんの ムニア

アスン・バルソラ作・絵

宇野和美訳



アスン・バルソラ 作・絵

かちんこちんのムニア 宇野 和美 訳

先日、永野ひづみさんのお話し会で、ご紹介のあった本です。幼稚園児のムニアちゃん、朝起きにときから不機嫌...子どもだってそんな日もある。日中もずっと不機嫌 いたずらばかり。みんなを困らせ....「もう私の事すきじゃなくなりちゃったのかな」という思いで胸に。お母さんの帽子と上着を着て、玄関からピロンポンさん（かせ。久保）として「ごめんくじさい」と...その後の父と母の対応が秀逸です。ぜひ読んで下さい♡

あでかけのまことに



あでかけのまことに 近く 筒井 順子 え 杯 明子

セクニッセクにいく朝、はつきってあでかけの準備をする女の子のお話です

お弁当をつめたり、おにぎりにしたり...少女の子ならではの（まつりする）絵本です

（かせ・及川）



ねこざかなのすいか　わにわべ　ゆういち

ねことさかなかが「仲良くなり、さかなの中にはねこが」入って
共に過ごすというユニークな設定の絵本です。シリーズ「か
たにくさん」あって、繰り返しの言い回しが多く、小さなお子さんでも
分かりやすく、きっかけ絵本でもあって面白い(かぜ・川崎)



海　かこ　さとし 加古里子

海全体の様子をまとめた、図鑑のような絵本です。

魚や船の図鑑よりも、どの深さにどのような魚があるなど
違った視点で見ることができます。大人にもオススメです。
(かぜ・川崎)

次回の紹介会は1月のびろ文庫の日を予定しています。
また、次回は同好会以外の方からも、紙面にて
おすすめ絵本の紹介を集められればと考えています。
皆様の参加をお待ちしています。

